

2020 年 12 月 4 日

東日本支部会員 各位

一般社団法人日本自動車部品工業会
東日本支部

講演会開催のご案内

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は、支部活動へご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、今年度下期第 4 回目の講演会は「環境保全」をテーマとして開催致します。

今回は、微細藻類ユーグレナ（和名：ミドリムシ）を原料とした次世代バイオ燃料の開発と実用化に取り組むユーグレナ社にご講演いただきます。

業務ご多忙の中、誠に恐縮に存じますが、会員企業の皆様方にご参加を賜りますようご案内申し上げます。

敬 具

記

1. 日 時：2021 年 1 月 26 日（火） 15：00～16：30
2. 形 式：Web セミナー（Zoom のウェビナーを使ったライブ配信セミナー）
3. 演 題：『ユーグレナ社のバイオ燃料プロジェクトへの取り組みと今後の展望』

講 師：株式会社ユーグレナ 執行役員エネルギーカンパニー長
（兼）バイオ燃料事業部長 尾立維博氏
4. 申込期限：2021 年 1 月 15 日（金）まで
5. 申込フォーム：<https://www.japia.or.jp/kouenkai14/>
6. 定員：100 名

※1 月 22 日（金）までに受講用 URL を送信しますので、
当日 URL をクリックし受講下さい。

5. お問い合わせまたは連絡先：

一般社団法人日本自動車部品工業会 東日本支部 加藤
TEL 03-3445-4212 メール：kato-yosuke@japia.or.jp

「講演会」次第

2021 年 1 月 26 日（火）15：00～16：30
自動車部品会館 5F

一般社団法人日本自動車部品工業会
東日本支部

1. 講演（15：00～16：15）

テーマ：『ユーグレナ社のバイオ燃料プロジェクトへの取り組みと今後の展望について』

＜講演概要＞

近年、地球温暖化ガス排出防止の観点から輸送部門からの二酸化炭素排出削減が求められている。本邦においても2020年10月26日菅総理が所信表明演説で「温室効果ガス2050年までに排出量ゼロ」と宣言したこと記憶に新しいところである。その方策の一つとしてカーボンニュートラルなバイオマス燃料を導入する方法があげられる。当社はこれまで、微細藻類や廃棄物残渣といったサステナブルな原料から次世代バイオ燃料を製造するプロジェクトに取り組んできた。本講演では、これまでの取り組み概要や現在の進捗状況、および商業生産に向けた今後の展望に向けて説明する。

- ・ 講師：株式会社ユーグレナ
執行役員エネルギーカンパニー長
(兼) バイオ燃料事業部長 尾立維博 氏

＜講師略歴＞

学歴

1983 年 3 月 京都大学法学部卒業
1995 年 5 月 ニューヨーク大学スターン経営学大学院卒業（MBA）

職歴

1983 年 武田薬品工業入社
1995 年 ニューヨーク大学スターン経営学大学院卒業（MBA）
2006 年 三井化学へ転籍 2007 年にプライムポリマー企画管理部経営企画室長
2008 年 三井化学ニュービジネス推進室副室長
2011 年 三井化学ウレタン事業本部企画管理部長
2012 年 シェルケミカルズジャパン入社
2014 年 シェルケミカルズジャパン代表取締役社長
2016 年 ユーグレナに入社 バイオ燃料事業部長
2018 年ユーグレナ 執行役員バイオ燃料事業担当
2020 年 5 月より 執行役員エネルギーカンパニー長

主な活動と業績

1983 年 武田薬品工場株式会社へ入社し、主に化学品（ウレタン原料、合成ゴムラテックス）の営業に携わる。1997 年～2000 年にはアジア・中東におけるウレタン原料販売基盤を構築。

2001 年 三井化学株式会社へ転籍し、経営・事業企画部門に在籍。同社として初めての長期経営計画策定、新規事業企画立案に携わる。

2014 年 シェルケミカルジャパン株式会社代表取締役社長へ就任し、日本法人の経営全般及び日系化学会社トップとの関係維持・強化に携わる。

2016 年株式会社ユーグレナに入社。バイオ燃料事業開発を担当し、現在に至る。

2. 質疑応答 (16 : 15～16 : 30)

以上